

Title	第四十一巻第七号目次；第四十一巻第八号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1968
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.41, No.9 (1968. 9)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19680915--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

第四十一卷第七号目次

論 說

世論調査の限界について

生田正輝

——世論調査の方法についての分析にもとづいて——

資 料

オーストリア刑法雑誌論文目録

宮沢浩一

民事慣例類集の編輯とその編者達(一)

利光三津夫

日米外交関係年表

加藤冬作

——日米外交官歴任表——

判例研究

〔商 法〕 七三

商人である主債務者の委託を受けて保証人になつた非商人が保証債務の弁済によつて取得する求償権は商事債権か

商法研究会

〔労働法〕 四九

小倉電話局職員退職金請求事件

社会法研究会

〔最高裁判事例研究〕 五五

民事訴訟法研究会

紹介と批評

E・J・ヘヴィ著

『電の抱擁——中共とアフリカー』

新明正道著『社会学的機能主義』

英国国際法比較法研究所刊

『宇宙法の現今諸問題』

慶應義塾大学地域研究グループ著

『変動期における軍部と軍隊』

小田英郎

川合隆男

栗林忠男

神川信彦

第四十一卷第八号目次

論 說

ライトブルフの刑法論(一)

宮沢浩一

孫文独裁下における汪精衛の役割

山田辰雄

——一九二四年一月—一九二五年三月——

資 料

民事慣例類集の編輯とその編者達(二・完)

利光三津夫

判例研究

〔商 法〕 七四

振出日の記載を欠く確定日払約束手形の効力

商法研究会

〔労働法〕 五〇 日本通信機事件

社会法研究会

〔最高裁判事例研究〕 五六

民事訴訟法研究会

〔最高裁判事例研究〕 二二

刑事訴訟法研究会

紹介と批評

H・アップシーカー編

『マルクス主義と疎外論』

B・ルイス、C・ペラ、J・シヤハト編

『アラブ諸国とイスラム諸国の憲法』

C・エイク著『政治統合の理論』

奈良和重

遠峰四郎

鶴木真